

記者発表資料

平成23年 2月 4日
湯沢河川国道事務所

排水ポンプ車による豪雪対策への支援を行います

湯沢河川国道事務所では湯沢市からの支援要請を受け、同市上関地域の通学路にもなっている国道13号沿線に排水ポンプ車を出動させ、堆積した雪の処理に役立ててもらうことを目的として、水量が不足している流雪溝に雄物川から導水・補給する支援を行います。

1. 実施日時:平成23年2月5日(土)～2月7日(月) 午前9時～午後4時
2. 実施場所:湯沢市上関地区(対象家屋数約100戸)の流雪溝
3. 使用機械:排水ポンプ車(ポンプ 6m³/分×2台で 12m³/分補給します)
※排水ポンプ車とは、洪水時にたまった内水をポンプで強制排水する災害対策車です。
4. 今年の積雪状況:
湯沢市では豪雪対策本部を平成23年1月11日に設置。積雪深は2月1日に175cm(気象庁)と過去最大積雪深を更新しています。
5. 過去の支援状況:資料参照
平成18年豪雪の際にも同地区において同様の支援活動を行っており、今回は2回目の実施となります。

発表記者会: 秋田県政記者会、横手記者会、秋田魁新報社湯沢支局及び大曲支局

問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局 湯沢河川国道事務所
TEL 0183-73-3174(代表)
副所長(河川) 阿部 富雄 (内線204)
河川管理課長 大場 孝司 (内線331)
湯沢市建設部 TEL 0183-73-2111(代表)
建設課長 藤谷 一

排水ポンプ車による豪雪対策への支援

今年の積雪状況は、昭和48年豪雪に次ぐ積雪となり、湯沢市では、平成23年1月11日豪雪対策本部を設置し対応に当たってきましたが、雪捨場が満杯になるなど市街地の除雪、排雪等に支障が出始めました。

排水ポンプ車による豪雪対策への支援は、平成23年2月1日湯沢市から支援要請を受け、人家に隣接する国道13号沿線の流雪溝に消流雪用水を供給し堆積した雪処理に対応するものです。

実施日時：平成23年2月5日(土)～7日(月)
(9時～16時)

実施場所：湯沢市上関地区内(国道13号沿線)

対象家屋：約100戸

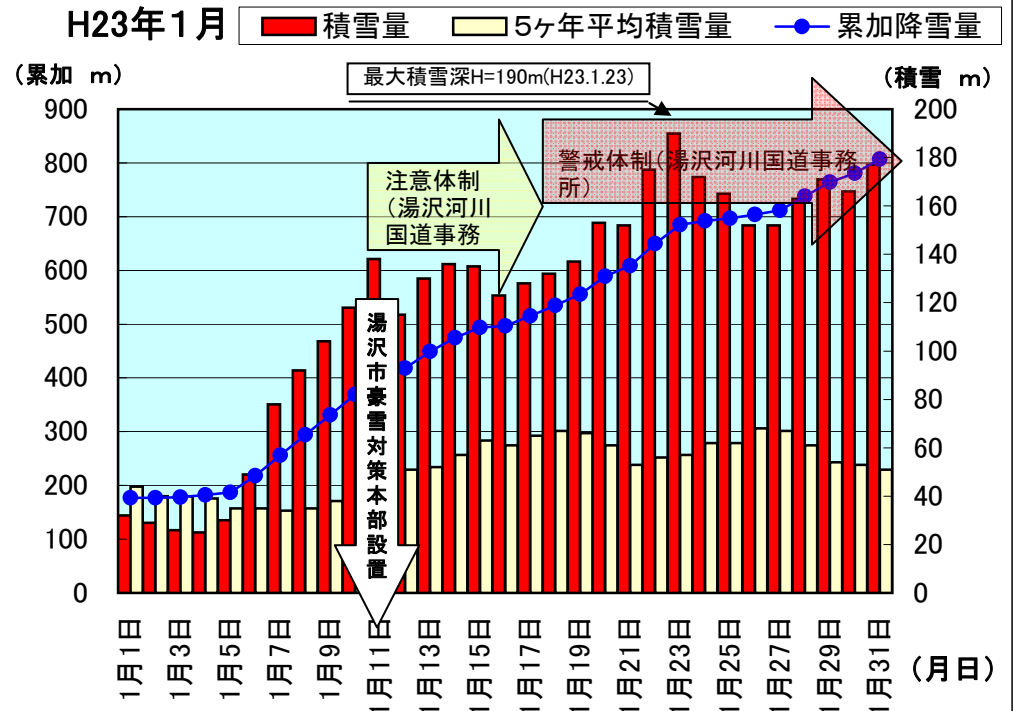
使用機械：排水ポンプ車搭載ポンプ
(6m³/分 × 2台)



積雪状況(H23.2.2現在)



歩道除雪状況



観地点所：湯沢国道維持出張所(湯沢市愛宕町)

《平成18年2月 排水ポンプ車による豪雪対策支援状況》

排水ポンプ車支援前の状況

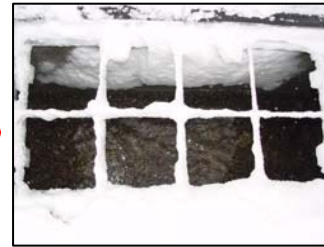


補給前(民家前の積雪状況)

湯沢市の支援要請を受け、流量が不足する流雪溝へ排水ポンプにより消流雪用水を補給



補給
開始

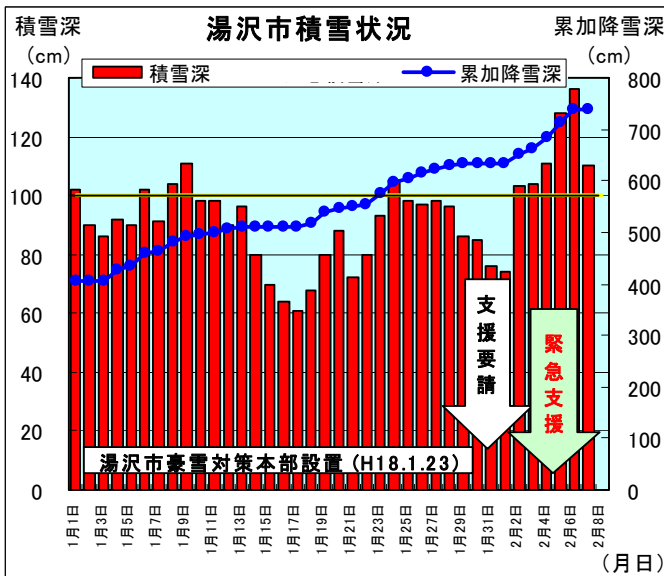


排水ポンプ車支援後の状況



補給後(民家前の排雪状況)
流雪溝利用状況(人)

	2月4日	2月5日	2月6日
9:00~10:00	20	38	11
10:00~11:00	13	26	9
11:00~12:00	8	22	15
13:00~14:00	18	13	15
14:00~15:00	14	28	12
15:00~16:00	40	26	10



- ◆ 湯沢市豪雪対策本部設置 (H18.1.23)
- ◆ 支援要請 (H18.1.31)
- ◆ 対象家屋約100世帯 延長約1.4km × 2
- ◆ 緊急支援実施 (H18.2.4~2.6 3日間)
- ◆ 排水ポンプ車 30m³/min (6m³/min × 2台)
- ◆ 稼働時間 6時間/日 × 3日 = 18時間